

3月2日から

市民農園

の利用者を募集



①小栗山農村交流公園内農園



②相馬昂農園

4月に開園する、①小栗山農村交流公園内農園（小栗山字沢部）と②相馬昂農園（湯口字二ノ安田）の利用者を募集します。

①小栗山農村交流公園内農園

1区画の面積	区画数	年間使用料
50㎡	100	5,230円
48㎡	21	5,020円

※ハーフバスケットコートや多目的広場は無料で利用できます。児童が利用できる学童農園、車いすで利用できる農園はそれぞれ無料です（要事前相談）。

②相馬昂農園

1区画の面積	区画数	年間使用料
30㎡	158	3,140円
21㎡	6	2,200円
19㎡	4	1,990円

※農園利用者は、管理棟や炊事棟が無料で利用できます（その他の人は有料で利用可能）。

対象 農家以外の市民

申し込み方法 各申込先に備え付けの申請書に必要事項を記入し、郵送か各窓口へ持参／3月2日（月）～13日（金）の平日

※申請書は市ホームページからもダウンロード可能／①はEメール（申請書を添付）でも申し込み可能／いずれも申し込み多数の場合は抽選で決定します。

問い合わせ・申込先

①農政課地域経営係（市役所3階、〒036-8551、上白銀町1の1、☎40-7102、Eメール nousei@city.hirosaki.lg.jp）

②相馬総合支所総務課農林係（〒036-1592、五所字野沢41の1、☎84-2111〈内線805〉）



①・②のほか、農業者などが運営する市民農園も利用できます。詳細は各市民農園に問い合わせを。

■市民農園ナリタ（乳井字石田、☎090-2604-7512 または☎92-3778）

○1区画 50㎡ = 20区画、年間 5,000円

■市民農園向日葵（宮地字川添、☎82-1055）

○1区画 50㎡ = 52区画、年間 5,000円

市立博物館 特別企画展

ネコライオン

岩合光昭写真展

「ネコは小さなライオンだ。ライオンは大きなネコだ。」

世界を舞台に活躍する動物写真家・岩合光昭さんが捉えたネコとライオンの写真を、約180点展示します。摩訶不思議な世界をご覧ください。

🐾 問い合わせ先 市立博物館（下白銀町、☎35-0700）

※イベント実施日を除いて、会期中の8日・18日・28日は午後2時から学芸員によるミニ解説を実施します。

博物館ホームページ ▶



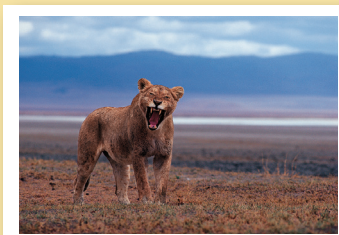
とき 2月7日（土）～5月10日（日）

午前9時30分～午後4時30分（期間中無休）

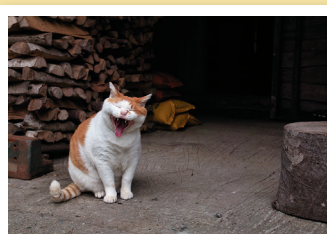
🐾 観覧料

一般＝800円／高校・大学生＝400円／小・中学生＝200円

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢・住所を確認できるものの提示を。



©Mitsuaki Iwago



関連イベント

岩合光昭トークショー

🐾 とき 4月25日（土）、①午前11時から／②午後2時から（各回30分程度）

🐾 ところ 博物館ロビー

※トークショー終了後にサイン会を行います／参加には整理券が必要（当日に会場へ図録または写真集を購入時に配布／各回先着100人まで）／サインは1人につき3冊限り／観覧料のみ必要

■編集発行 弘前市企画部広報課 〒036-8551 弘前市大字上白銀町1-1 ☎35-1111 FAX 35-0080

■公式X（エックス）https://x.com/Hirosaki_City

※「広報ひろさき」は市の主な施設や市内の金融機関、郵便局、スーパーマーケットなどにも備えてあります。

「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は障がい福祉課（☎40-7036）へ。



市公式LINE

広報ひろさき

2026

2

No.463

広報ひろさきを
アプリで配信



UD
FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境にやさしいインキを
フォントを採用しています。